



小中一貫校 南アルプス市立白根巨摩中学校

伝統からの創造

～思いやりの心と主体性・創造性を備えた巨摩中生の育成～

12月号
令和7年12月23日(火)

充実の2学期でした！

大成功の第49回桃響祭！！

9月19日(金)、20日(土)で開催された桃響祭。

1学期からこの2日間のために、取組を進めてきました。普段の学校生活ではなかなか味わえない苦悩や困難、葛藤などを経験する中で迎えた当日。1日目には、白根巨摩中学校の伝統のひとつでもある演劇や各種の発表を、2日目にはクラスの団結を感じながら各種競技を実施することができました。

1学年発表「夏休み」

『セリフを覚えられるかな』『大道具や小道具は間に合うかな』と初めての学年演劇では不安そうな声もありました。しかし、練習を重ねるごとにみんなの顔つきは真剣そのものになっていきました。与えられた時間の中で、精一杯そして主体的に活動する姿が印象的でした。本番では、照明や音響、衣装、背景、小道具、大道具の裏方、キャスト全てがひとつになり、観客を魅了する最高のパフォーマンスを披露してくれました。特に、初めてとは思えないほどの堂々とした演技や舞台裏でのきめ細やかなサポートは、上級生や教員からも高い評価を受けました。本当時素晴らしかったです!!」(「学年だより」より)



2学年発表「ちょっと、メロス」

「いよいよ明日19日(金)ステージ部門が開催されます。…こうした行事は取り組み八分、本番二分と言います。成功の80%は準備で決まります。それぞれ十分な活動ができたでしょうか。もう少しこうしておけばよかったという思いもあるかもしれません。しかし、それぞれの持ち場の中で自分の役割を果たすためにこれまで努力を続けてきたことは間違いないと思います。ですから本番では120%の力を発揮できるはずですよ。明日からの2日間を創り上げるのは皆さん一人一人です。一人の力は小さいですが、一人ひとりの努力が大きな力を生み出します。仲間ひとりひとりの鼓動や息づかいを身体と心で意識し最高の桃響祭にしましょう!!」(「学年だより」より)という学年主任の思いを胸に、当日は練習の成果をいかに発揮しきることができました。



3学年発表「青空へつづる手紙」

「2日間の学年劇ホール練習を終え、いよいよ明日本番の日を迎えます。2学期がスタートしてから毎日練習を重ね、ようやく形になり本番のステージを迎えられます。各係で準備してきたことを組み合わせ、1つの大きなものが創作できる喜びは、貴重で大切な経験だと思います。本番での表現を全員で精一杯やり切ってくれることを期待しています。」(「学年だより」より)という学年主任の思いのもと、当日は「さすが3年生!!」という見事な演劇を披露することができました。



生徒の心に残った思いを日々の生活や次の目標につなげていくことができるよう、教職員一同、今後も生徒とともに確かな歩みを続けてまいりたいと思いました。

第2回 避難訓練実施

防災の日に合わせて9月1日、震度5弱の地震が発生したことを想定し、予告なしの避難訓練を行いました。生徒の当日の様子や振り返りのアンケートからも、訓練に真剣にのぞみ、様々な想定をイメージしながら避難していた様子がうかがえました。今回明らかになった成果と課題を職員、生徒、保護者とで共有し、すべての生徒がいかなる状況下においても、自ら適切に判断し、主体的に行動できる資質・能力を身につけことができるよう安全教育を推進していきたいと考えています。ぜひご家庭でも「自分ごと」として捉えて頂き、家具の固定や水や食料の備蓄等、自助、共助に取り組む意識をさらに高めて頂きたいと思えます。

合唱発表会

10月31日(金)、桃源文化ホールにおいて、合唱発表会を行いました。多くの保護者・ご家族の皆様、そして白根飯野小と白根東小の6年生の皆さんにも参観頂く中で、どのクラス・学年も堂々と練習の成果を発揮しました。講師の埴原先生の評価をご覧ください。



●1学年合唱「青葉の歌」

最初の演奏で、緊張したかな?でも、きれいに並べましたね。コーラスはとても美しく歌えました。2番目の出だしの男声、もう少し出してもよかったかな。こともはっきりしていて、1年生とは思えないほど成長しましたね。「世界中～きらめけ～」から素晴らしかった。終わりもよくがんばりました。



●2学年合唱「流浪の民」

選曲が素晴らしい！世界に通ずる曲ですから。うっとり聞きましたよ。ソロ、それぞれよかった！巨摩中の伝統の曲だし、世界の人々が知っている名曲！劇的な曲なので、まだまだ歌ってほしい。もっと良くなると思いますので。



●3学年合唱「大地讃頌」

さすが3年生、しっかり聞きましたよ。巨摩中らしいダイナミックな合唱になり、安心して聞けました。卒業までまたがんばってね！

●有志合唱「ぜんぶ」

アカペラで歌えたことはすごい。さすが巨摩中の有志。しっかり聞かせて頂きました。

小中合同合唱交流会

11月14日(金)、白根東小学校と白根飯野小学校の6年生を巨摩中に招待し、合唱を披露し合う予定でした。小中一貫校の取組として例年実施されてきましたが、今年度はインフルエンザの影響のため、実施致しませんでした。これらの状況を踏まえ、1月27日(火)の新入生説明会の折に、入学予定の6年生に、中学1・2年生の学年合唱を聞いてもらう予定です。

校内強歩大会

11月19日(水)に校内強歩大会を実施しました。晴天に恵まれ、女子が9時30分に、15分後に男子がスタートしました。体育の授業で清水先生、秋山先生に教えてもらったことを生かして、スタートした全員が13.5km(短コースは6.7km)を無事に時間内に走り切れました。

保護者の皆様、安協等の役員の皆様、警察、地域の方々等、多くの皆様に支えて頂き、無事に大会を終えることができましたことに、心より感謝申し上げます。補助員として手伝いをした生徒も積極的に働いていました。大成功の強歩大会でした。



生徒会役員選挙

12月9日(火)に立会演説会と投開票が行われました。立候補者は、応援者の協力を仰ぎながら様々なかたちで選挙運動を行いました。勇気をもって立候補した生徒のみなさんだけでなく、全校生徒全員で、これからの白根巨摩中学校について考えることができた貴重な機会でした。

また、選挙管理委員のみなさんは、公正・公平な選挙のために念入りな準備をすすめてくれました。有り難うございました。



第2回生徒総会

第2回生徒総会が12月17日(水)に開催されました。事前にクラスごとで議案書検討を行い、全校で今学期の成果と課題を確認しあいました。

今年度の生徒会スローガンは「前進」。

行事や部活動、授業や日々の活動を通して、全校生徒が大きな前進を遂げることができたことを共有しあいました。また、無言清掃や挨拶については、今後のあるべき姿を班ごと話し合い、確認しあいました。

その後、新生徒会役員の任命等を行いました。話し合ったことを新生徒会役員が引継ぎ、さらに前進できる3学期にしましょう。



明日から冬休み…未来の自分を作る時間…

先日、先生方と話をしていると、「朝、眠そうにしている子がいる」「ボーッとしている子がいる」と子どもたちの睡眠の話となりました。私が子どもの頃は、平日は午後9時半には布団に入り、土曜日だけは午後10時まで延長してもらっていたことを思い出しながら、仕事帰りにファミリーレストランの前を通りかかると、22時を過ぎても小さな子どもたちが走り回っていたことも思い出しました。時代と共に、家庭の生活リズムが変わってきているんだなと実感します。ただ一方で、時代と共に変わらないのは、子どもたちの脳や体の仕組みです。脳は、眠っている間に日中の経験や学びを整理し、記憶として定着させます。また、成長ホルモンは主に深い睡眠中に分泌されます。体の発育や脳の発達における睡眠時間の重要性は、年齢が低いほど高いということが言えます。つまり十分な睡眠時間は、子どもたちにとっては「明日への準備時間」であり、「未来の自分を作る時間」なのです。中学生に必要な睡眠時間は8～10時間といわれています。

では、お子さんはどのくらいの睡眠時間をとれているのでしょうか？

私自身の経験でも、どうしても夕食等が遅くなってしまう日もあり、生活そのものを変える事はなかなか難しいものだと痛感します。ただ、それを「仕方がないこと」とそのままを受け入れるのではなく、「子どもたちの睡眠時間を確保するためにできることは何だろう。」と考えて頂くことで、色々なことが変わってくると思います。そのヒントの一つは、寝坊している子や朝、ボーッとしている子に前夜の話を聞いてみると「ゲームをしていた」「動画を見ていた」等の答えが多いという事実です。スマホやゲームの約束を子どもと共に考える、そして決めた約束はきちんと守らせること、から見直してみませんか。

脳(精神)が体を支配することはよく知られていますが、体も脳(精神)を支配するのです。「あと少しだけ」「もう少しだけ」という誘惑(夜間のメディア利用など)によって奪われている数十分、数時間の睡眠が、日中の活動の質を大きく下げています。授業での重要な説明を聞き逃させ、学んだ知識の定着を妨げます。これは「やる気がない」のではなく、「脳の機能が十分に働いていない」状態なのです。子どもが力を十分に発揮できるようにしたいものです。

保護者の皆様、地域の皆様と共に手を携え、子どもたちの「未来の自分を作る時間」を確保し、豊かな人生を歩むことができるようサポートしていきたいと思えます。明日から冬休みです。なお一層のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

(文責:教頭 雨宮 文)